



奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために

★国際ロータリー第2740地区 長崎北東ロータリークラブ

2021～2022年

週報第13号

(通算2201号)

例会:令和3年12月1日

四つのテスト

言行は、これに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか



会長エレクト
田中 徳之

会長挨拶 浜本 義文

ポルトガル船が漂着したから、種子島に鉄砲が伝來したのか？



鉄砲は、1543年に種子島に漂着したポルトガル人が伝えたと言われています。しかし、今は研究が進んで、倭寇の親分でもあり、博多商人とも親交のあった王直という中国人の船にポルトガル人が乗り、種子島にやって来たことが明らかになっています。倭寇とは13世紀から16世紀にかけて朝鮮半島や中国沿岸に出没した海の民に対する総称ですが、必ずしも日本人を指してはいません。16世紀当時、倭寇は海賊ではなく、むしろ海上国家と呼ばれるべき存在でした。14世紀半ばに中国の王朝となった明は、海外との自由貿易を禁止します。それ以前の宋やモンゴルは、盛んに交易をやっていた国なので、海で生きる人がたくさんいました。ところが、明は、交易は朝貢しか認めない。すなわち、交易したい国は、明に対して、臣下の立場に立って貢物を献上し、割符の半分を受け取らなければなりませんでした。そうなると、今まで自由に海で生きてきた人は、陸へ上がって百姓になるか、海賊になるかしか道がなくなります。海で生きてきた人は、そう簡単には陸に上がり、海に生きる道を求めます。倭寇の実態は、中国や韓半島、あるいは台湾とか五島列島とか、権力の及ばない島を根城にして海で暮らしていた人々が自由な共和国をつくっていたかもしれません。その人たちは、東シナ海を中心に、いろいろな国と交易していたので、さまざまな情報をを持つことができました。鉄砲は、中国で唐の時代に実用化された火薬が火器となってモンゴル帝国からヨーロッパに流れていき、そこで鉄砲になるわけですが、ポルトガル人が持つて来た鉄砲を見て、倭寇の親分であった王直は考えました。この鉄砲を日本に持つていたら、高く売れるかもしれない、いい商売になるかもしれない、さらに、どうせ日本に持ち込むのだったら、仲間の日本人や中国人が持つて行くより、目の青い西洋人が持つていく方が有難味も増します。日本では、室町幕府の力が弱まって、まさに群雄割拠の時代でした。そんな計算を立てた王直は、ポルトガル人に「俺の船に乗せてやる。日本という国があって、そこは、みんなで喧嘩しあっているから、これを持って行つたら高く売れるし、いい商売ができる」と持ちかけました。こういう背景で種子島に鉄砲が伝わったとすると、我々が学生時代に学んだ日本史とは、すこし様子が違ってきます。また、16世紀の初めに、ドイツでルターの宗教改革が起り、ローマ教会は西ヨーロッパで大量の信者を失つたので、その穴埋めは新大陸やアジアで行うしか道がなくなりました。それで、明の海禁もあって、イエズス会を先頭にしてアジアに押しかけてきました。このような流れも鉄砲伝来に関係があったかもしれません。一つの通説に惑わされることなく、世界全体の状況から歴史を見ていくれば、真実が明らかになり、新しい発見ができるかもしれません。

【幹事報告】

- 12月1日(水)、長崎北東ロータリークラブ担当の会長・幹事会です。18時30分から アストピア
- 12月8日(水)は、クラブ協議会 上半期活動報告 1回目です。
会長エレクト、クラブ管理運営部門、会場監督、会員増強部門の担当者は、発表原稿の準備を宜しくお願いいたします。
また、12月15日(水)は、クラブ協議 2回目で会計、公共イメージ部門ロータリー財団部門、奉仕プロジェクト部門の発表です。
- 例会後、ノミニー選考委員会です。バスト会長の方は1番の席にお集まりください。



幹事
西岡 克之

今後の予定

- 12月8日(水) クラブ協議会 1回目
- 12月15日(水) クラブ協議会 2回目
- 12月22日(水) 年次総会



ニコニコ発表
馬場崎会友

浜本:地区大会に参加されました会友のみな様、お疲れさまでした。上半期も今月を残すのみとなりました。宜しくお願い致します。お誕生日祝ありがとうございます。

西岡:地区大会御参加の皆様、御苦労様でした。寒くなりました。カゼなどひかぬように気をつけ下さい。

井口:忘年例会兼私の誕生日会、お疲れ様でした。久保田さんのせいで私のイメージダウンとなった会でしたが、皆様に祝って頂き、本当に嬉しかったです。ありがとうございました。最後に、久保田さん。結婚記念日を36年間も間違っていた事実には、流石としか言いようがありません。どうか奥様を大切にしてください。

石橋:先週は忘年例会、久しぶりの懇親会で楽しい時間を過ごしました。ありがとうございます。オミクロン株への感染が広がらないことを祈るばかりです。

大坪:先日の忘年例会、お世話になりました。楽しい一日でした。本日も楽しみたいです。

大原:お誕生日、結婚記念日、入会記念日の皆様、おめでとう御座います。

岡本:誕生日祝い、ありがとうございます。もうこれ以上の年金の上乗せは……。

草野:①クリスマスプレゼントありがとうございます。②私もこれから忙しくなります。皆様も体に気をつけて、頑張って下さい。

馬場崎:寒くなってきましたね。今年もあと1ヶ月、風邪、インフル、コロナに気を付けて2021年を終わりましょう！

東:12月お祝いを迎える皆様、おめでとうございます。

丸木:①先日の地区大会ご参加の皆様、ご苦労様でした。その後の二次会、どんどん楽しいひと時ありがとうございました。
②浜本会長、西岡幹事、地区大会報告よろしくお願ひ致します。

森(正):みなさん、お疲れ様です。寒い日が続きますが、ご自愛下さい。

吉田:本日もよろしくお願ひします。

小計: 13名 / ¥37,000

累計: 171名 / ¥453,200

12月

にお祝いを迎えられる方

誕生日をお迎えに
なられた会友



12月6日 岡本会友



12月8日 浜本会友



27(日) 会場 出席メッセ長崎 「コロナ禍にも本気のロータリー」
 プログラム
 13:00- ●本会議(第1部)
 14:15- ●記念講演
 (RM)「オリンピック・
 コロナ・まちづくり」
 (RM) 長崎市 須 研吾
 18:30- ●本会議(第2部)
 大会当日に
 長崎新聞に公告が出てました。



来賓祝辞

長崎県知事 中村法道

米山記念奨学部門



開会前の受付風景



来賓祝辞 長崎市長 田上富久



公共イメージ部門



開会前のコンベンションホール

RI会長メッセージ
シェカール・メータ

ロータリー財団部門

歓迎の言葉
長崎中央RC会長 川原哲也

地区現況報告 塚崎ガバナー



会員増強部門



塚崎ガバナーあいさつ



ロータリー会員数





